

たんぽぽ通信

Vol. 70 2015年7月10日発行 あおぞら薬局吉川店

MERS（マーズ：中東呼吸器症候群）って何？

最近、韓国で「MERS（マーズ：中東呼吸器症候群）」という感染症が拡大し、流行しつつあります。日本でも危機感が高まっているため、対岸の火事とならないようにお話しします。



MERS（マーズ）とは・・・中東呼吸器症候群のことで、コロナウイルスと呼ばれるウイルスです。主としてサウジアラビアなどの中東で広がった感染症ですが、韓国の男性が中東へ旅行した際に感染し、韓国国内で広まったことで今回ニュースになっています。



症状・・・潜伏期間は、2日から14日とされていて、発熱や咳など肺炎に似たような症状が出ます。また人によっては、気管の症状と合わせて下痢などの消化器症状が出ます。死亡率も約40%と非常に高くなっており、特に高齢者や糖尿病・肺疾患・免疫不全・がん治療など免疫機能が落ちている方は重症化しやすくなります。その反面ウイルスに対して免疫力がある人には症状が出ません。



治療法・・・MERS（マーズ）に対するワクチンなど根本的な予防法や治療法は今のところありません。

予防法・・・まずは、マスクなどで飛沫感染や接触感染を防ぐこと。そして、感染地域に行かない、感染地域の動物に触れないなど原因から遠ざけることも予防になります。しかし、どうしても渡航予定のある方は下記のこと

① 外務省海外安全ホームページで渡航先の状況を確認する。

② 感染地域では、できる限り動物に触れない。

③ 感染地域では、できる限り咳やくしゃみをしている人

との接触を避ける。マスクをしてこまめに手洗いを行う。



感染が疑わしいときは

1. 感染地域から帰国時に発熱や咳症状がある方は、空港を出る前に空港内の検疫所などに相談しましょう。
2. 感染地域から帰国後14日以内に発熱や咳症状が見られたら、近所の病院などには行かずにお住まいの保健所に相談しましょう。その際は、感染を拡大させないためにも、極力人と接触せず、マスク等をつけましょう。

たんぽぽ通信からのお知らせ

ご質問、ご意見などございましたらお近くのエムトウエムの調剤薬局にご相談ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

